



j-bmpは、シンクネイチャーのフリーミアムサービスですが、民間企業様による本サイトの情報のご利用に関しては、お問合せください。

✉ <https://think-nature.jp/contact>



沖合種数

Offshore Species Richness

水深 200m未満の領海、および排他的経済水域（EEZ）を対象とした「沖合域」について、生き物のグループごとに「10分グリッド（日本付近では約 17 km × 18.5 km のマス目）」の中に何種類の生き物がすんでいるか（種数）を示しています。

日本に分布する在来種（もともと日本にいた種類）のすべてを対象とした分布データをもとに、生き物にとって住みやすい環境を予測する計算手法である「生息適地モデル」を適用しました。これにより、10 km × 10 km のマス目ごとに、それぞれの生き物が「いるか・いないか」を判定しています。こうして予測された種類ごとの分布情報を重ね合わせることで、どこにどれだけ多くの種類がすんでいるかがわかる「種数地図」を作成しました。

【関連リンク】

観察データの収集および整備手法

<https://think-nature.jp/blog/japan-biodiversity-hotspot/>

https://www.youtube.com/watch?time_continue=42&v=XaPFb_Gzvhs&feature=emb_logo

種の分布推定手法

<https://www.kyoritsu-pub.co.jp/bookdetail/9784320057906>

<https://note.com/thinknature/n/n80c933e68777>



株式会社シンク・ネイチャー <https://think-nature.jp/>

〒901-2102

沖縄県浦添市前田3丁目15番10号 Ocean Current 202